

凡 例

1. この統計書に示す森林国営保険の統計は、平成19年3月31日現在の数値または、平成18年4月1日から平成19年3月31日までに契約及び保険金の支払を完了したものについての集計値である。
森林気象災害、噴火災害、地震災害の被害状況については平成18年1月1日から同年12月31日、林野火災被害状況については平成17年1月1日から同年12月31日までの1年間に発生した被害実績である。
2. 森林気象災害、噴火災害、地震災害の被害状況については私有林（苗畑、竹林を除く。）の被害実績であり、林野火災被害状況については私有林と国有林を合わせた被害実績である。
3. この統計書に示す基礎は、都道府県からの報告に基づく資料によったほか、林野庁での実行による資料である。
4. この統計書に示す単位は、件、円、千円、ha等であり、単位未満は、面積については一部を除きha以下2位までである。
なお、最小単位に満たないものについては「0」で表し、該当のないものは「-」で表し、統計として把握できないものについては空欄としている。また、単位未満は四捨五入のため計と内訳は、一致しないところがある。
5. 契約件数は、一括した契約については、これを1件として計上してあり、保険証書発行枚数と一致するものである。
6. 保険金額は、契約期間が2年以上にわたる長期契約に係るものは、その契約最終年の保険金額を積み上げたものである。
7. 責任保険金額は、各年度末現在における当該年度別の責任保険金額である。
8. 所有区分は、都道府県有（県行造林を含む）、市町村有（市町村行造林を含む）、私有（会社有林、寺社有林、集落有林等を含む）、公社有の4区分としている。
9. 損害てん補の数値については、過年度修正（過払等）等により修正済のものである。